

仁淀川 水防災意識社会 再構築ビジョンの取組状況 ～切迫感のある洪水情報の配信～

【国土交通省】

従来の水位観測所及び危機管理型水位計による水位情報に加え、機能を限定した低コストのカメラ(簡易型河川監視カメラ)を設置し、切迫感のある洪水情報を配信(仁淀川及び宇治川の国管理区間において15基設置)。

【実施機関】
高知河川国道事務所

これまでの河川監視カメラ



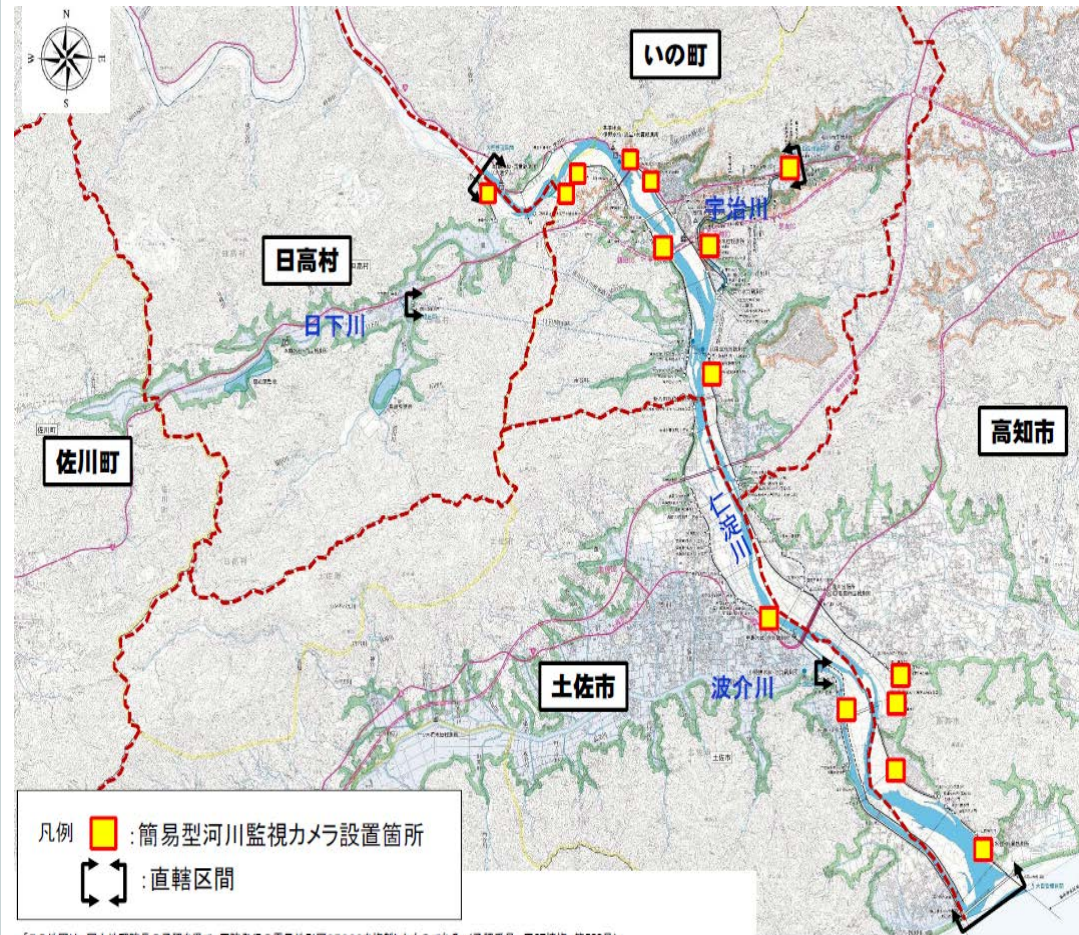
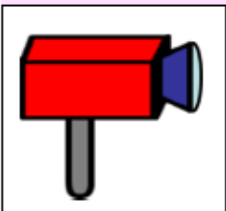
- ・ 高画質映像 (FHD画質)
- ・ 夜間監視にも対応 (超高感度撮影等)
- ・ ズーム・首振り機能、ワイパー搭載
- ・ 事務所等で常時監視可能 等
- ・ カメラ本体350万円程度

簡易型河川監視カメラ(無線式)

電源・通信が確保できない箇所でも設置可能なカメラ

【主な特徴】

- ・ 商用電源がない場所でも太陽電池等で稼働
- ・ 無線通信により、連続的な静止画を伝送
- ・ 夜間でも撮影可能 (月明かり程度)
- ・ 定点撮影 (ズーム、首振り機能なし)
- ・ インターネット経由で閲覧可能
- ・ カメラ本体30万円以下



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平27情検、第502号)」